

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	会社簿記 (Corporate Bookkeeping)		
ナンバリングコード	E20609	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 会計ファイナンス
単位数	4	配当学年 / 開講期	2年 / 後期
必修・選択区分	選択: 経営経済学部 コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E007751	クラス名	-
担当教員名	吉本 圭一郎、長崎 浩介		
履修上の注意、履修条件	日商簿記3級の知識を前提として進めますので、既に修得しているか、簿記入門、簿記原理の単位を取得していることが履修の条件です。 ・毎回必ず出席してください。 ・電卓を必ず持参してください。 ・予習・復習を必ず毎回してください。		
教科書	TAC簿記検定講座『合格テキスト 日商簿記2級 商業簿記 Ver.15.0』TAC出版, 2021年。		
参考文献及び指定図書	TAC簿記検定講座『合格トレーニング 日商簿記2級 商業簿記 Ver.15.0』TAC出版, 2021年。		
関連科目	簿記入門, 簿記原理, 原価計算論A・B, 管理会計論A・B, 財務諸表論, 監査論A・B, 経営分析		

○基本情報							
授業の目的	会社簿記では、簿記入門、簿記原理の知識・技能を土台として、より高度な簿記を理解し実践できるレベルを目指します。具体的には、日商簿記検定2級商業簿記の基礎的な知識・技術を得ることを目標とします。一般的に日商簿記検定2級は、企業が経理や財務担当者に求めるレベルと言われています。資格取得は自身の強みとすることができず、就職活動にも有利に働くと考えられます。						
授業の概要	株式会社特有の取引の会計処理について学習します。授業では簿記入門、簿記原理と同様に、問題演習を行います。また、達成度をはかるために確認テストを実施することがあります。確認テストを実施した場合、結果については、その場あるいは次の授業でコメントします。						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「講義形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「共同担当方式」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「該当なし」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「講義形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「共同担当方式」	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
(1) 授業の形式	「講義形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「共同担当方式」						
(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」						
地域志向科目	該当しない						
実務経験のある教員による授業科目	本授業の実務経験として、一般企業の経理業務、決算申告業務に従事。						

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	簿記・会計の意義を理解し、演習に対して積極的に取り組んでいること。			15点
【知識・理解】	日商簿記検定2級相当の知識を身に付けていること。	70点		
【技能・表現・コミュニケーション】	日商簿記検定2級相当の技能を身に付けていること。		10点	
【思考・判断・創造】	株式会社会計における取引の特徴を理解して、会計処理を考察できること。		5点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
・課題について積極的に取り組んでいるか、知識を身に付けているかを評価します。 課題やレポートは、次回以降の授業中に講評・解説をおこないます。 ・授業中に実施する演習に対して積極的に取り組んでいるか、技術を身に付けているかを総合的に評価します。

○その他
授業内容についての質問はEメール(yoshimoto@nbu.ac.jp)でも受け付けます。

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	会社簿記 (Corporate Bookkeeping) 吉本 圭一郎、長崎 浩介	授業コード	E007751
学修内容				
1. 簿記一巡の手続き 簿記入門および簿記原理で学習した簿記一巡の流れを復習しながら、簿記の全体像を再確認します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
2. 損益計算書と貸借対照表 損益計算書と貸借対照表の構造を理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
3. 商品売買(1) 商品売買の処理(分記法・売上原価対立法・三分法)と返品・値引・割戻しの処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
4. 商品売買(2) 割引の処理、期末商品の評価について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
5. 現金および預金 現金の概念、当座預金の調整の処理、銀行勘定調整表の作成について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
6. 債権・債務 手形債権・債務、クレジット売掛金、電子記録債権・債務、債務保証の処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
7. 有価証券 有価証券の概念、株式・公社債の購入と売却、有価証券の期末評価の処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
8. 有形固定資産(1) 有形固定資産の購入と減価償却について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	会社簿記 (Corporate Bookkeeping) 吉本 圭一郎、長崎 浩介	授業コード	E007751
学修内容				
9. 有形固定資産(2) 固定資産の割賦購入と建設仮勘定など有形固定資産の諸論点について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
10. リース取引 リース取引の概念と処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
11. 無形固定資産等と研究開発費 無形固定資産、ソフトウェア、投資その他の資産、研究開発費の処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
12. 引当金 貸倒引当金とその他の引当金について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
13. 外貨換算会計 為替換算と外貨建取引の処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
14. 税金 税金の分類と処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
15. 株式の発行 株式会社における株式の意義と処理について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間
16. 剰余金の配当と処分 剰余金の配当と処分の意義と処理、株主資本等変動計算書について理解します。				
予習	教科書の読み込み			約2時間
復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施			約2時間

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	会社簿記 (Corporate Bookkeeping) 吉本 圭一郎、長崎 浩介	授業コード	E007751
学修内容				
17. 決算手続(1) 決算手続の全体像と精算表の作成、勘定の締め切りについて理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
18. 決算手続(2) 損益計算書と貸借対照表の作成について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
19. 決算手続(3) 月次損益の算定と決算整理仕訳について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
20. 収益・費用の認識基準 収益・費用の計上原則と商品販売業とサービス業における処理について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
21. 課税所得の算定 課税所得の算定と処理について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
22. 本支店会計(1) 本支店会計の意義と内部取引の処理について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
23. 本支店会計(2) 本支店会計の決算手続について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
24. 合併と事業譲渡 合併と事業譲渡に代表される企業結合の処理を理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	会社簿記 (Corporate Bookkeeping) 吉本 圭一郎、長崎 浩介	授業コード	E007751
学修内容				
25. 連結会計(1) 連結財務諸表の意義と作成方法、特徴について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
26. 連結会計(2) 支配獲得日の連結、投資と資本の相殺消去を理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
27. 連結会計(3) 支配獲得後の資本連結の処理、連結精算表の作成を理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
28. 連結会計(4) 成果連結の意義と内部取引高および債権・債務の相殺消去について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
29. 連結会計(5) 未実現損益の消去について理解します。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
30. 総括 講義全体の総括と演習を行います。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
31. 期末試験 30回までの講義内容を試験範囲とします。筆記用具、電卓以外は持ち込み不可です。				
	予習	教科書の読み込み		約2時間
	復習	教科書の読み込み、例題やドリルの反復実施		約2時間
32.				
	予習			
	復習			